

なみき通信



令和6年度 つくば市立並木小学校 学校だより3 4月19日号

授業参観・学級懇談会・PTA 総会へのご参加 どうもありがとうございました。

保護者の皆さま お忙しい中、本日の授業参観・学級懇談会・PTA 総会等に参加していただきまして、誠にありがとうございました。

1年の最初ということで、PTA 総会において、学校長からの話を張り切って用意したのですが、1分という持ち時間であったため、お伝えしたいことが全く伝えられなかったため、並木通信という形で、送信させていただきました。作成したパワーポイントを掲載します。

桜並木学園つくば市立並木小学校 校長 大村 千博 (おおむらちひろ)

どうぞよろしくお願ひいたします。

【勤務経歴】

私立中高一貫進学校→市立中学校→県立中等教育学校
→市立義務教育学校→市立小学校
小学生から高校3年生までの理科 (高校では生物)
科学研究部顧問歴13年
日本学生科学賞で指導教諭賞受賞→自由研究が大好き
小1から高3まで教えた経験から・・・
→子どもの成長の大きさ・すごく変わること感動
小学校のときはエネルギーがある方がいい!

【子育て】

男の子2人 夫はつくばではたらく植物の研究者
子どもたちが保育園と小学校の時、何度も学校に呼び出される。
「右向け右」ができない自由な子どもたちで育児に自信を失う。
いろいろ悩む。

あれから・・・今年4月から次男が大学生

長男は研究者を目指して大学院で研究中

今は、小学生の時に元気づけるエネルギーがあったから、
今、いろいろなことに頑張ることができているのかも。

忙しい子育てがほぼ終わって、今思うこと・・・

子どもの可能性を信じる！小学生の時は、笑顔で
いっぱい抱きしめておくことが必要。

小学校との連携。先生も我が子のために頑張っている！
だめなことは「だめ」と道徳心を育てつつ、
周りを気にせず、育児を楽しむ。自分の子だから
「大丈夫！」と自信を持つ。

子育てでいろいろな悩んだり、考えたりすることがあると思います。そのようなときも、自分の子どもの可能性を信じ、見守って、子どもの成長の今しかない一瞬一瞬を大切にしてほしいと思っております。仕事と育児で時間的な余裕がない時でも、笑顔を大切に、ゆったりと構えておくことが子どもに安心感を与え、結果的に良い方向に成長できると心から感じています。このことは、私が子育てで苦労した経験と素晴らしい子どもたちを育てたスーパーな保護者の姿から学んだことです。

私は、並木小の校長として、子どもたちの幸せと保護者の幸せ、先生方の幸せのために、学校経営をしていきたいと考えております。今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。

PTA 総会が予定終了時間より35分早く終了したため、保護者のみなさまに待っていただく時間が非常に長くなってしまったため、校長の判断で、学級懇談会の開始時間を15分早めました。そのことにより、学級懇談会の開始時刻に間に合わなかった保護者の方に大変ご迷惑をおかけしました。申し訳ございませんでした。

ハートフルルーム「なみまる一む」について



・教室に行きにくい、ちよつと一人になって心を落ち着けたいときに利用

ハートフルルームのS
Safe Select Special
Support Space

- ・社会的自立を目指した「自己決定」の場
- ・ペースに合わせ、学びやその他の活動を支援
- ・5月より本格的運用 現在、仮運用中 旧CAI室
- ・常駐のスタッフ2名配置
- ・保護者と教員が定期的な面談の場の設定
→見通しや目標の確認

「ラーケーション」の導入・実施について

【ラーケーションとは】

子どもたちが平日に校外（家庭や地域）で、未来につながる主体的な学びとして、体験活動や探究的な学びを自ら考え、企画し、平日に活動することのできる日

【取得日】

年度内最大5日間の取得が可能

【取得方法】

- ①「ラーケーションカード」を参考に計画立て
日程・場所・内容
- ②原則一週間前までに学校へ申請
「ラーケーションカード」の提出
- ③体験活動、探究的な学びの後、活動の記録の提出

